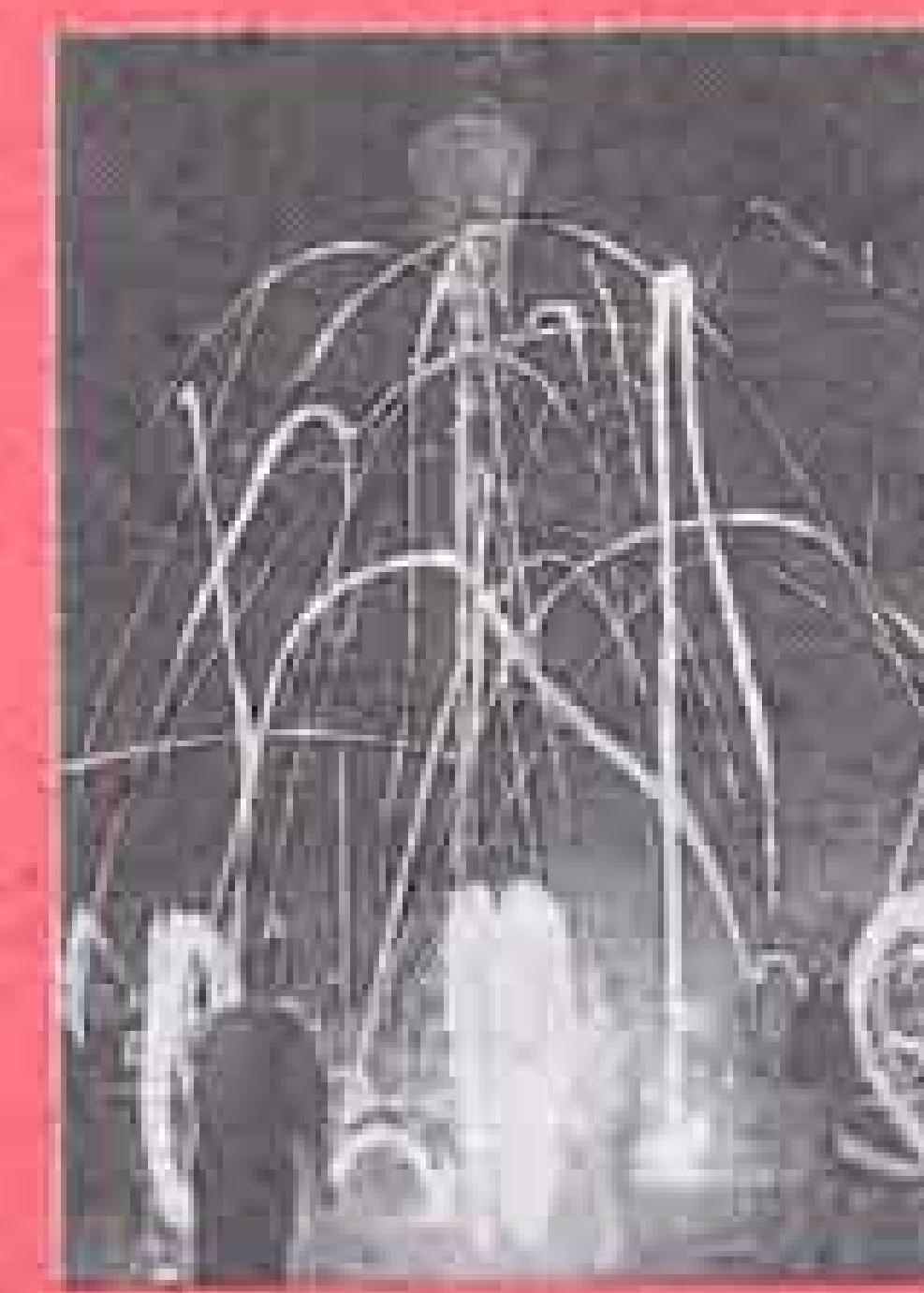


10月のできごと

街のアルバム

十月七日

かりがね祭り



笑顔いっぱいふれあい広場 「市民福祉まつり」

10月15日 市民の福祉への理解を深め、福祉ボランティアのまちづくりを進めることを目的に「市民福祉まつり」が中央公園で行われました。ことしの協力団体は141団体。ステージ演奏や模擬店、バザー、車いす体験などさまざまな催しが行われました。会場には5万余人が訪れ、楽しみながら交流を深めていました。



職人の技を体験 「技能フェスティバル」

10月7・8日 生活のさまざまな場面に生き続ける職人の技能と、手づくり品のよさを知ってもらおうと「技能フェスティバル」がラ・ホール富士で行われました。展示や相談、製品を格安で販売するコーナーに加えて、チャレンジコーナーも設置され、多くの家族連れがこて絵などの職人の技を体験しました。



切磋琢磨の成果を一堂に 「富士市総合文化祭」

10月17~22日 市民に芸術文化活動の発表と鑑賞の場を提供する「富士市総合文化祭」。その最後を飾る「展示部門・後期」がロゼシアター展示室で行われました。富士市文化連盟に所属する洋画・陶芸・毛筆・フラワーデザインの団体から作品約360点が出展され、精魂込めた力作が来場者の目を引きつけました。



音楽とともに秋を感じる 「星空のコンサート」

10月7日 星空のもとで音楽とふれあう場を提供することを目的に、「星空のコンサート」が中央公園内の野外ステージで行われました。こどもは田子浦中学校吹奏楽部などが出演し、来場者はほぼ満員の600人。初の試みとしてドリンクサービスも行われ、さわやかな風のもと「気分は最高」の声も聞かれました。